
ISの世界に転生したら女の子になった

サイル

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ISの世界に転生したら女の子になった

【Nコード】

N0654Z

【作者名】

サイル

【あらすじ】

青年がテンプレな理由で転生することになった、転生する世界はISの世界でも主人公の容姿が恋姫の季衣！？元青年はどういう風に生きるのか！？

処女作のため、まだ書き方が分からず手探り状態です

誤字、脱字、至らない点、更新が遅い、などがあるかと思われますが、ご了承ください

プロローグ（前書き）

この小説は作者が「あゝラウラとオリ主の百合が見たい」とおもって作った

処女作です。駄文です。作者の欲望の塊です。口調とか安定しませんTSとか百合とか御都合主義とか不定期更新とかだったりします

「こんなの見てられるか！俺は帰るぜ！」という方は速やかにバックしてください

しょうがないから見てやんよという方は、至らぬ点があると思いますが

よろしくお願いいたします

プロローグ

「ん？何で僕はこんなところにいるの？」

そう、黒髪黒目の平凡そうな青年はつぶやいた

「僕は死んだはずじゃ……」

この平凡そうな青年は原因不明の病に犯されていた　少しずつ体が動かなくなり

しばらくしたら寝たきりになった。そしてどんどん体が蝕まれていった

ついには、もう先は短いと医者から宣告され、両親のすぐそばで息を引き取った

「そう、おぬしは死んでもうた。」

その声と共に、目の前にいきなり立派なひげのおじいさんが出てきて驚いた青年はこけてしまった

「すまない驚かせてしまったの、立てるかの？」

「あ、ありがとうございます。で、死んだというのは分かるんですが、何故こんな所に？」

「いやゝ実はおぬしが死んだのはわしのせいなんじゃ」

「え？あなたのせいって？というかあなたはいたいどちらさまですか？」

「わしはおぬしらが言う所の神じゃ、それでの、おぬしが死んだのはわしの手違いなんじゃ

おぬしの魂を少しだけ強く生んでしまったのじゃよ、最初はよかったんじゃが

だんだん体が……」

「耐え切れなくなっただんですか？」

青年が言うと神は申し訳なさそうにうなずく

「どれくらい強いたましいんですか？」

青年が聞くと神は言いにくそうに

「身体は恋姫の許緒並に強く、頭脳はもう世界がびっくりするくらい賢くせねばならなかったんじゃない」

「それって、少しですか？」

「いや、その、かなり、じゃ」

「・・・・・・」

しばらく沈黙が流れる

「で、僕はどうなるんですか？」

「おぬしには転生してもらうことになったのじゃ、別の世界にその身体を持つての」

「転生って、どんな世界ですか？」

「インフィニット・ストラトスという小説の世界じゃが、おぬしは知らんじやろ？」

「すいません、寝たきりになる前に恋姫をやったのが最後でそれ以降のサブカルチャーはなにも、少しその世界について勉強してから行っってはだめですか？」

「いや、基本的な事はおぬしが生まれて数年立つまで変わらんから安心するといい」

「そうですね、ならいいですよ、」

「それで、お詫びになにか一つ願いをかなえてやるから、遠慮せずに言うといい」

「何か一つですか？それなら前の世界のお父さんとお母さんが幸せに暮らせるようにしてください」

「！？ほんとうにいいのかの？そんな事で」

「”そんな事”じゃありません僕はまだ親孝行なんてしてないんです。だからせめて最後にこれくらいは」

「分かったお前の両親は幸せになるようにわしがしよう。じゃあ行ってくれるかの？」

「はい、分かりましたいきます。」

「うむ、ではがんばるのじゃぞ」

その声を最後になぜか視界が黒くなっていった。

それから7年後

そこにはピンク色の髪をした少女が一人、人気の無い森にいた

「確かに恋姫の許緒並って言ったけどさ・・・ほんとにその身体つてのは無いんじゃないの神様・・・」

青年は少女になっていた

ブログ（後書き）

感想よろしく願います

初心者なので「こうしたほうがいい」等の指摘や、

ISの名前はこんなのがいい等のことを書いていただけると
恐悦至極です

設定

オリ主

名前：如月 季衣

兵器や精密機器を開発している会社キサラギの社長の娘でキサラギのテストパイロット

見た目は髪をのばした季衣で身体能力は季衣そのままで頭脳は篠ノ乃 束より少し賢いがその事を両親と束以外に隠している

性格は嫌いな人以外にはフレンドリー

元男だが精神は身体に引っ張られるのかすこし幼い言葉遣い（というか季衣そのまま）一人称は僕

キサラギ社

兵器や精密機器を開発している

社長も営業課も以外にまともだが開発部は変態

そのため調整部というのがあるが少し汚染されてきているので変態な感じは抜けないが技術力はたかいたためそれなりに採用されている
ISコアを二つ所持しておりそのうちの一つを季衣の専用機につかっている

設定（後書き）

変な所があれば

指摘をしていただけたら作者がよろこびます

どうかよろしくお願いします

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0654z/>

ISの世界に転生したら女の子になった

2011年12月2日18時55分発行